

文化財の保護にご支援を！！

「ふるさと奈良」を守り育てるため、全国の皆様から寄附という形の応援をお願いしています。

文化財は、我が国の長い歴史の徴証として、また美術の規範として保護され、今日の世代に伝えられてきた貴重な国民的財産です。

奈良県では文化財建造物の保存修理事業を直接行い、大切な文化財を保存し、次世代に継承を図るとともに、積極的に公開・活用に努めています。



※法隆寺大講堂修復現場



※報恩寺木造阿弥陀如来坐像

◎奈良県では、建造物の保存修理を行うため、文化財保存事務所を設置しています。現在、本庁事務所をはじめ法隆寺、談山神社、當麻奥院、薬師寺、称念寺に出張所を設置し、保存修理工事を実施しています。

☆これまでの主な実績

唐招提寺金堂解体修理	1999年～2009年
室生寺五重塔半解体修理	1999年～2000年
新薬師寺本堂半解体修理	1992年～1995年
法起寺三重塔解体修理	1972年～1975年ほか多数。

◎奈良県には歴史上、芸術上、学術上価値の高い文化財が数多く所在します

- ☆ 重要文化財(建造物) 374棟、うち**国宝 71棟 全国1位**
- ☆ 重要文化財(美術工芸品) 1,171件、うち**国宝 147件 全国3位**
- ※ とりわけ、**国宝彫刻(仏像等)は全国1位**